

第13号
神村酒造
蔵ばり
2015.5

ごあいさつ

こんにちは、神村酒造の仲里迅志です。
日頃は泡盛やもろみ酢を愛飲いただき誠にありがとうございます。これから沖繩はキラキラした夏を迎えます。夏はやはり青い海と青い空がともキレイで、見てほめても心が癒されます。ぜひ自分へのご褒美として沖繩に遊びにいこうと下さいます。
先日、泡盛の会や物産展がきっかけで大変親しくさせて頂いてるけん御夫妻が私を訪ねて遊びに来てくれました。離島でドライブをした。国頭海岸の海岸でウミカメの産卵を見たり。沖繩大好きなお二人です。「忘れえぬ、ご報告があります。二人とも仕事を辞め、沖繩に移住することに決めました。免(りゅう)というところ相談させて下さいます」とのこと。ビックリしました。大好きなお二人が沖繩に移住し、飲む機会も増えると思うと嬉しい限りです。私はこれまで、泡盛が大好きな沖繩が大好きな方とたくさん出会って来ました。金曜日の仕事が終わると沖繩行の最終便に乗り土日は沖繩を満喫して、エネルギーを充填し、日曜日の最終便で帰る方々、半年

に一度くらのペースでまとめて長期休暇もとって、沖繩でゆっくりしている方など、様々な方がいらっしゃいます。

そんな皆さんは、最初は沖繩の自然や文化に魅了され訪れるきっかけとなったのですが、リピートしている方は、自分スタイルで独自の楽しみ方を見つけているような気がします。沖繩旅行をするのであれば、気の向くままに島めぐり、自分スタイルを探してみても如何でしょうか？

沖繩のこと、お聞きになりたいことがあればお気軽に神村酒造スタッフに相談下さい。最後に嬉しい報告です。三月に開催された全国酒類コンクールで「芳醇瓊楼」が第3位と入賞することができました。こちらも神村酒造の新たな取組みで生まれました自信作です。まだ飲んだことが無い方は是非この機会にお試し下さい。

今年も暑い夏になりそうです。が、美味しいものを食べて、美味しい泡盛飲んで、頑張ってくださいね。これからもう宜しくお願致します。仲里迅志

お客様に教えた頂いた!!
プレミアム暖ボール
教えたのは、バーテンダーの砂辺英輝さん。

〈レシピ〉
・暖流30度 30ml
・暖流百酒40度 10ml
・ソーダ 適量
・オレンジスライス 2枚

〈作り方〉
・下めの氷を入れたグラスに暖流30度を注ぎステア。ソーダを注ぎ軽くステア。あとオレンジスライスを入れ最後に暖流百酒40度を注ぐ。



暖流の樽香とオレンジフレッシュな香りが絶妙的。ワンランク上の暖ボールです。

「蔵人紹介」 Vol.13 トグチ ヨウヘイ
工場長 渡久地 洋平

父親が沖繩出身であるけれど、東京生まれ育ち。東京のホテルのバーテンダーの仕事をしている中で泡盛と出会い、泡盛について学んでいくうちに「この酒をもっと知りたい。できれば造ってみたい」との思いで沖繩にやってきた行動派な男です。

なんのコネもない泡盛メーカーに1軒1軒自分の思いを伝えて、何度も断られた中、現社長神村との出会いで神村酒造に入社。熱心に酒造りを学び、現在では工場長として神村酒造の酒造りを任せています。

沖繩での生活の中で、素敵な奥平と出会い、沖繩の歴史や三線を学び、闘牛にハマり、たくさん仲間にも囲まれている工場長は、生粋のウチナンブ(沖繩人)より、沖繩愛の強い男です。思いがあれば必ず実現できる。行動派で表しているような人。彼の夢は泡盛を通じ素敵な沖繩をもっと知ってもらいたいということ。私達もそんな工場長の思いのこもった泡盛を多くの方に飲んで頂きたいです。



金言格言 — 黄金言葉 — くがにくうごは
同火共食 (どうかきょうじよく)。

おじいちゃんの13回忌に来て下さったお坊さまに教えたもらったお話。沖繩式の法事のしきたりや言葉の意味を色々教えて頂いたときに心に残ったお話です。

「法事や沖繩の清明祭(シーミー)お盆等の行事は、何のために行うのか」というお話。このような行事の中で最も大事なことは、**「親しい者達が同じ火で炊いたものを冷めないうちに袖触れ合う距離感で共に食(た)べること」**なのだそう。

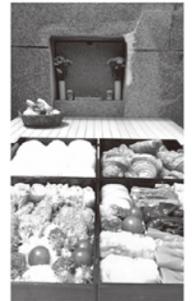
現代のようにテレビや電話やSNSなどの情報ツールがなかった時代、同じ火で炊いたものを共に食べる仲間が情報を共有する大事な仲間ということの意味したそう。

お坊さまは、「沖繩には法事などを通じて親族が集まり共に食事をする習慣が多く残っていて、とても良い事だ」とお話しされていました。

お話しを伺ったときに法事だけでなく、普段の生活の中でも共に食事をし、酒を酌み交わることのできる仲間の情報がすごく大事であることに気づかされました。

このような行事を通して親族や仲間を大切に育む文化を幸っていきなと思いました。

※清明祭(シーミー)とは4~5月にかけて行われる祖先祭。中国から伝わったとされお墓に親族が集まりお盆香やお花、酒、重箱をお供えし、お下がりを皆で頂く行事。



清明祭のお供えの様子

神村酒造物語・毎週金曜日の習慣

数年前から続けている神村酒造の金曜日の朝の習慣。

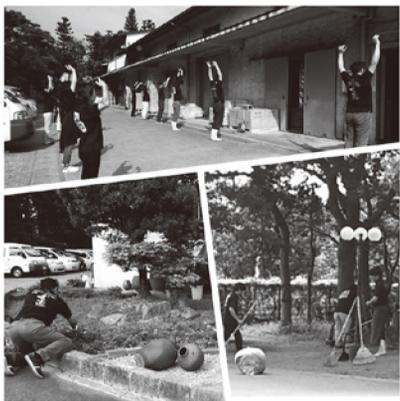
「ラジオ体操」と「全体清掃」です。大人になってラジオ体操をするのは、この習慣が始まってからのことだったので、やってみるとかなりいい運動。体のコリや痛みのあるところも把握できるとし、ストレッチにもなるとても気持ちよくなります。

毎日、朝礼と各部署に分かれての掃除は行っておりますが、金曜日は、ラジオ体操をして、朝礼したあと、普段は出来ないところの外回りの掃除を行っています。自然がいっぱいの外回りの掃除を進めていくと、会社に植えてある花や木をもっときれいにしたいと思う社員が自分のできる範囲で、花園の手入れをしたり、家から苗を持ってきて植えたりして、だんだん花々が充実してきました。花木の手入れに興味の出た社員は、花木に詳しい方に手入れを教してもらい、手入れの方法もうまくなると、花の持ちがよくなってきました。ある社員は、「花はすぐに愛情に答えてくれる。人間より素直だよ」ということを言っていました。

いつも見慣れている風景もちがう視点から物事をとらえると新しい感覚が生まれるものだなと思えました。そんな私達の様子を見ていた泡盛シェフコヤ琉球菓子を作っている

近所の洋菓子店プティフルの石川社長がアセロラとライムとカカオブチーと山桃の苗をプレゼントしてくれました。ちゃんと実がつくように育てられるかドキドキですが、とっても嬉しいプレゼントでした。

金曜日の習慣は神村酒造にとって大事な時間なのです。



「暖流30度」肩ラベル変更のお知らせ

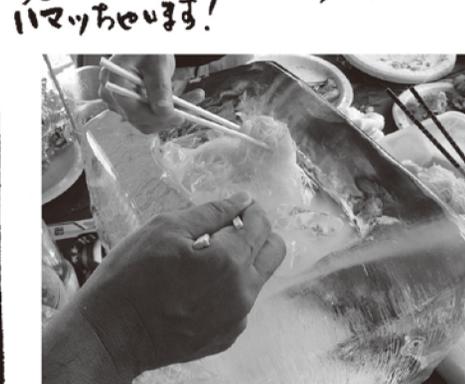
平成27年8月1日から泡盛の公正競争規約が変更され、古酒に関する表記が変わります。変更後、古酒として表記するには、全量3年以上貯蔵した泡盛が使用されることが条件となります。暖流古酒30度は、3年古酒70%に新酒30%をブレンドしていますので、新規約に基づき神村酒造では、平成27年7月1日以降ビン詰めした暖流の表記を「暖流30度」と変更します。肩ラベルは「熟成古酒」から「琉球泡盛」となります。表記は変わりますが、味わいや価格については、これまで同様ですので、今後共々愛飲宜しくお願いたします。

神村酒造イベント情報 2015年5~7月

- ▶ 仙台藤崎百貨店・沖縄の観光と物産展・7階
・5/28(木)~6/2(火)・10時~19時(最終日17時まで)
- ▶ 三越日本橋店・大沖縄展・6階
・7/15(水)~7/20(月)・10時~19時
- ▶ 伊勢丹新宿店・大沖縄展・6階
・7/22(水)~7/27(月)・10時30分~20時(最終日18時迄)

各会場に貴重な古酒、美味しい泡盛をたくさん用意して皆様のお越しを心よりお待ちしております!!

夏・海で キッチン中里 <番外編>



冷やしソーマン inゼンクニ

- 材料・ソーマン適量(1人前2束)
・麺つゆ適量・かまぼこ(好み)
・ブロックアイス 1ブロック
- 作り方・ソーマンをゆでて冷水で洗って水切りし小分けにする
・ブロックアイスにソーマンを入れるくぼみを作る
・キンキンに冷やしながら食べる!

↑お好きな具材を入れて食べてね!

季節の変わり目暑さに負けず、よう「うめかある」のクエニ西文で乗り越えたいと鬼。冷やして食べたとき、爽やかにプラス「スキキリ」が加わり更に美味しく頂いてます。

(沖縄県・HG様)
HG様
沖縄はだいたい暑くなってきたので「うめかある」が美味しい季節です。冷やしたうめかあるに炭酸水やトニックウォーターを入れるとより爽やかに美味しく頂けてます。今度お試し下さい。

いつも美味しくいただいております。沖縄の観光と物産展にぜひ味を堪能し、お土産に買って帰ることも多くなり、ぜひ神村酒造の生ビールも飲んでほしいです。ご来店お待ちしております。

(新潟県・渡辺様)
渡辺様
守禮と暖流の味わいのちがいに合わせたお料理を考へて頂いているなんて光栄です!! おすめメニューなどあれば教えてください。今後共々、よろしくお願いたします。

感謝のお客様の声

